

かさい



銀杏（大工町）

表紙の写真(市内の美しい花や風景など)を募集しています。
詳しくは経営戦略室までお問い合わせください。

市長ドイツ視察報告

p2

加西市における生物多様性の取り組み
熊本県水俣市の環境会議に参加
「教育都市 かさい」をめざして
監査委員の仕事について
タウンピックアップ

p4
p5
p6
p7
p10

光ファイバー接続サービスの申し込み開始
第43回加西市体育大会 各種目優勝者
講座 イベント 募集情報
休日のお医者さん 相談日程
加西特産ロゼワイン「RAKAN」が誕生

p12
p13
p14
p19
p20

平成 22 年 12 月 15 日発行

2010 **12** No.561

中川市長のドイツ視察報告

総務省の地域力創造アドバイザーで市の特産品開発をご指導いただいている金丸弘美氏（食・環境ジャーナリスト）に同行し、10月3日から6泊8日の日程でドイツ視察をしました。循環型で持続可能な自治体を目指すフライブルク市の取り組みなど、加西市でも取り入れるべき点が多々ありました。

金丸氏を団長とするスタディーツアーに参加したのは、私以外に鹿児島県伊仙町長、佐賀県武雄市議会議員2名、山梨県職員の他、環境・食・農業に強い関心と問題意識をもった方々ばかりでした。「一般人も参加できるツアーだから公務とは言えない」などと市議会で決めつけられ、一方的に予算が否決されたので旅費約50万円は私個人の負担としました。（市長）

■フライブルク市の概要

成田空港からフランクフルトまで約11時間半の飛行。フランクフルト空港から最初の訪問地フライブルクまで車で約3時間。アウトバーン（高速道路）は維持管理面や環境面から有料化が検討されており、日本の政策とは正反対。

フライブルク市の人口は22万人、面積は加西とちょうど同じ150平方km。その半分以上が非開発エリアで、残りの市域でコンパクトシティを形成している。周囲の農村風景はとてとても綺麗。地域の素材・伝統的技術で建てられてきた昔からの建物は、大工さんが違ってもよく調和が取れている。高速道路の路肩や緑地帯は十分に広く確保しており、ガードレールも必要最小限。河川のコンクリート護岸はなく、水辺には草木が生えている。転落しても自己責任という考え方が徹底している。

市長の下に副市長が3人。市役所職員は3,500人。専門職制を採っているため、日本の役所のような異動はなく、原則入庁した部署で最後まで働く仕組み。市長の任期は8年。市議会議員48人中、半数は女性で環境施策の推進に一役買っている。議員は全員ボランティアで、議会に出て各自の仕事が妨げられた分だけ日当が支払われる。

■フライブルク市の環境施策

中心市街地への車の乗り入れを禁止したことで、人通りや商店街の売上が増えた。また、住宅を分散させずに密度を高くすることでコンパクトに土地利用し、まちを活性化させている。

公共交通が、マイカーか、自転車かの選択は市民が自由に決められるが、マイカー保有には高い駐車料金など応分の負担が必要となる。必要な時にレンタカーを借り、カーシェアリングすれば良いというライフスタイルが定着し、トラム（路面電車）の利用は過去15年で3倍に増えている。車を持っていることが恥ずかしい時代になりつつあるとのこと。

2009年2月に加西市で講演してくれた村上敦氏とも現地で再会、フライブルク市の都市計画や環境政策などのレクチャーを受けた。環境教育施設「エコ・ステーション」はNGOが運営している。ドイツでは5分別が基本。生ごみや落ち葉など有機ごみは一般の燃やすゴミとは分離し、55℃で発酵させてバイオガスを取り出し、その後、コンポスト化する。

■フランス駐留軍跡地に開発されたエコ団地「ヴォーバン」

フランス軍跡地38haに小学校や住宅2,000戸などを建設、住民5,500人、600人の雇用を生み出した。パッシブ・ソーラーシステムや高断熱構造など、省エネ性能が素晴らしく、例えば年間暖房費が96ユーロ（約1万円）程で光熱費が画期的に安いこともあって、エコ住宅には子育て世代が多く住んでおり、18歳以下の人口が全体の3分の1を占めている。

トラムの駅間距離を400メートルとしたことで、子供や高齢者が車に依存せずに生活でき、歩いて暮らせるショートウェイのまちを実現、それ



大聖堂前のミュンスター広場は長らく駐車場であったが、車を締め出したことで朝市が復活するなど、街なかに賑わいが戻った。



トラム（路面電車）の軌道には芝生が張られ、防音・景観・環境・ヒートアイランド対策に有効である。



木質チップのバイオマス・コージェネレーションシステムにより、電気と熱が供給されている。うしろはエコハウス。

だけ駐車スペースも減らせた。

道路脇の植栽（市有地）には市が高木を植え、そのスペースを市民に貸し、市民はそれを自宅の庭のように使って低木や草花を育てる。この「緑の里親制度」が町並み景観やコミュニティ形成に役立っている。

ヴォーバン団地の隣り、フランス軍のサッカー場跡地に建設された商業ビル「ソーラーシップ」と、集合住宅「ソーラー・プラスエネルギーハウス」は、冬場20℃、夏場26℃を保てるよう35cmの断熱材や三重ガラス窓、夜間蓄熱など最新鋭の省エネ技術が採用されている。

■ホテル「ヒルシェン」の試み

「エネルギーの地産地消」政策を受けて、ホテル施設でも様々な環境対策がなされている。地下水を汲み上げ、うち3℃の熱量だけをヒートポンプに使用しており、設備は6年で償却見込み。ソーラーパネルのメーカー保証は25年間であり、設備投資は遅くとも15年で回収できる。ホテルのキッチンなどから発生する廃熱の回収効率は35%。

省エネ法により、1984年以降は新しい基準に合致しなければ建設できない。年間の灯油使用量が1㎡当たり5ℓというのが現行基準であるが、2012年には3ℓハウス、2020年からは1.5ℓハウスが義務付けられる。

■ヴァルトキルヒ市長、アイヒシュテッテン村長などと面談

フライブルク近郊のヴァルトキルヒ市庁舎にライビンガー市長を表敬。持続可能なまちづくり「スロー・シティ・プログラム」を推進し、自ら「チッタ・スロウ」ドイツ連盟の会長を務めている。自然の土地を壊して新しく開発するのではなく、既存の敷地を活用することが環境上も景観上も大切。現在の人口は20,700人で、過去25年間で1,600人がゆっくりと増えている。

議員の半数は女性であり、職員300人のうち3分の1が女性である。子供たちと市長が食材を買い出しに行き、一緒にクッキングする「バカンス・プログラム」があり、小さい頃から環境農業や地産地消に対する意識を育てている。ドイツで一番古い音楽学校があり、オルガンによる町興しに成功。

次に、アイヒシュテッテン村のブルーダー村長を表敬。役場の庁舎は450年前の建物。人口3,300人の村がどうやって生き残るかをいつも考えているとのこと。年平均30人の赤ちゃんが生まれており、村の人口は増えている。ワインと有機野菜を生産しつつ、1400年の歴史を生かしてツーリズムに力を入れている。村内に45の専業、115の兼業農家があり、12のワイン農家がある。ぶどう畑だけでも380ha。村内の全農地の20%、131haで有機農法。有機無農薬の野菜や食品を売る生協やエコ・スーパーが大盛況。

■ドイツの有機無農薬栽培とコウノトリ

ドイツでは過去10年以上農業や化学肥料を使っていないことが有機無農薬の必須条件。少品種を大量生産すれば効率的だが、生物多様性を守ることが美味しく栄養豊かな健康野菜を育てることになるとの信念あり。酪農家とコラボレーションして農地と酪農地を定期的に入れ替え、牧草と堆肥（糞尿）の相互融通、天敵による害虫駆除などを実践。

グロッタータール村などでは、古くから環境が守られているために民家の屋根にもコウノトリが営巣している。街灯も殆んど無く、満天の星の美しさに感動した。

大企業が無く豊かな独自財源を持たなかったフライブルク市は、その分、知恵を出して魅力的なまちづくりを進めてきた。第二次世界大戦で市街地の殆んどが破壊され、残った基礎を活かしてその上に新たな建物が建設された。ストックとしての価値があるものを造り、それに多少手を加えながら価値を後世に継承している。都市計画がしっかりできているから、土地建物が世代を超えて継承されていく。有形無形の社会的な富を残していく営みがまちづくりだと思う。

より詳しい内容を市役所ホームページに掲載しますので、どうぞご覧ください。



団地開発の際に樹齢60年以上の大木（菩提樹、プラタナスなど）を残したので、緑豊かで夏は涼しく冬は落葉して日差しが入る。雨水の地下浸透も採用されている。



ヴァルトキルヒ市庁舎にてライビンガー市長（中央）からスローシティ（持続可能なまちづくり）などについて講義を受ける。



観光客の少ない平日の昼間であっても、フライブルクの街なかなは大変な賑わいである。

加西市における生物多様性の取り組みについて

生物多様性の保全を目的とした世界会議「COP10（生物多様性条約第10回締約国会議）」が、10月18日から29日にかけて名古屋市で開催されました。生物多様性とは、あらゆる生物種の多さと、それらによって成り立っている生態系の豊かさやバランスが保たれている状態を言います。

「環境と景観のまちづくり」に取り組む加西市でも、生物多様性に配慮した以下の活動を行っています。

■生物多様性地域戦略（仮称）

兵庫県版レッドデータブックによると市内では、ベッコウトンボなど動物の希少種は20種、ミズトラノオなど植物の希少種は62種が確認されています。

これらを含めた生物多様性を育む、ため池や里山などから生まれる経済的価値を再発見・保全し、より有効に利用するためにはどうすれば良いか、その方向性を定める「生物多様性地域戦略」への協力を市内外の民間企業等に呼びかけています。市民参画や公民連携（PPP）の手法で策定し、併せて各種講演・イベントを実施します。

■里山の保全・再生の取り組み

近年、高齢化などにより手の入らなくなった里山は、景観の荒廃や生態系の変化など生物多様性が劣化しており、その保全・再生が急務となっています。

市では、地域での環境意識を高めるために市民参画で以下の取り組みを行っています。

・かぐや姫プロジェクト

ボランティアスタッフが、里山を侵食する放置竹林を間伐し、チップや竹炭にして有効活用を図ります。また、間伐に伴う枝葉や残材処理の効率化を図るため樹木粉碎機や炭化装置等を地域に貸し出しています。ボランティアスタッフ募集中。

・与作プロジェクト

放置された広葉樹の山を間伐し、薪にして有効利用を図る「薪割会」の開催や公共施設への薪ストーブの導入などを行っています。薪利用に伴う暖房費用の節約や薪供給を通して化石燃料使用削減によるCO2排出量の削減を進めています。

・里山再生整備事業

集落や個人等が所有する山林を間伐整備し、美しい里山の再生を支援するため、自治会等を対象として、里山整備に関する経費（資機材費、燃料費、種子苗木等）を10万円まで補助しています。お問い合わせは、**農政課**（☎④8741）まで

■ため池ふれあいイベント

市内ため池では、毎年「ため池雑魚取り大会」を開催しています。冬の間に池の水を抜いて乾かし、底に沈殿した泥を取り除く「池干し」を行うことで、ため池の生態系を守っています。

■水田魚道と自然観察調査

桑原田町で、県「田んぼのいきもの復活事業」の補助を受け、「水田魚道」を設置。ほ場整備等で失われつつある水田地域に生息する魚類等の生物多様性を回復するため住民参加で行い、遡上する魚や生息する昆虫の観察会も開催しました。

■「ふるさとの森づくり in 鎮岩工業団地」植樹祭のご案内

三洋電機加西事業所前の市道で植樹を行います。先着300名。

日時／平成23年2月11日（金・祝）10:00～12:00、受付9:00～

場所／集合：三洋電機鎮岩工場駐車場、植樹：市道鎮岩段下線歩道植樹帯

この植樹は、世界各国で緑化事業に取り組まれている横浜国立大学名誉教授宮脇昭先生のご指導をいただいて、自然の森をイメージし、ふるさとの風土に適した多種の苗木（地域性苗木）を植樹、生物多様性に配慮した植栽を実施します。

お問い合わせは、**土木課**（☎④8752）まで



竹林の間伐するかぐや姫プロジェクト



里山を整備する「薪割会」



富合小学校などに薪ストーブを設置



きれいに手入れされた里山



生態系を学ぶため池雑魚取り大会



住民により設置される「水田魚道」

【問合せ】 環境創造課 ☎④8716 FAX④6269 kankyo@city.kasai.lg.jp

熊本県水俣市での環境会議に参加、水俣の地域づくりに学ぶ

11月17日・18日の両日、熊本県水俣市において「環境首都をめざす自治体全国フォーラム in 水俣」が開催されました。このフォーラムは、全国から持続的な地域づくりに力を注いでいる自治体首長、学識経験者、市民団体代表が集まり、地方から環境のまちづくりを発信するものです。加西市からは2年連続で中川市長らが参加し、北条鉄道活性化の取り組みを主として環境面から発表し、大好評でした。

また、このフォーラムの開催に併せて、ふるさと営業課と環境創造課の職員各1名も水俣市を訪れ、同市の環境施策・地域づくりを勉強してきました。

かつて水俣市は、経済成長の過程で発生した水俣病という世界に類をみない公害を経験し、水俣市の豊かな自然環境だけでなく、差別によって人のつながりまでもが失われました。

その教訓を基に、環境で壊れた町だからこそ環境で町を立て直す「もやい直し運動」が展開され、今や全国有数の環境と地域づくりの先進地となり、加西市でも参考になる取り組みが数多くある地域です。

地区全体を建物のない博物館と見立てて、生活文化・地元食材を体験する「村丸ごと生活博物館」、国土交通省選定「観光農園による地域づくり・観光振興のカリスマ」福田農場ワイナリー福田興次社長へのインタビュー、地元菓子店と市役所職員有志がゼロから立ち上げた「スイーツのまち水俣」など、多くの先駆的事例を学ぶことができました。

今回視察した結果について、是非とも市民の皆様にご報告申し上げ、思いを共有したいと考えております。詳細を市ホームページに掲載すると共に、職員による報告会を次の通り行います。

日時／平成23年1月20日（木）18:00～ **場所**／アスティアかさい3階集会室

【問合せ先】 環境創造課 ☎④8716 FAX④6269 kankyo@city.kasai.lg.jp



北条鉄道や加西市の環境施策について発表する中川市長



「村丸ごと生活博物館」昔の洗濯場に案内される

「暮らしの便利帳」を発行します

市では、市民生活に必要な情報をまとめて掲載する、加西市「暮らしの便利帳」を発行し、市内全域に無料配付する予定です。

「暮らしの便利帳」は、行政情報（福祉、子育て、戸籍や税金の申請手続きなど）に加え、医療機関などの地域情報、市内の観光情報、文化財、身近な情報の他、事業所の広告を掲載することで、実用性の高いものとなります。

この事業は、市と公募により協定を交わした(株)サイネックス社（本社大阪）と公民連携（PPP）手法で行います。

市は行政情報などを提供し、同社は編集、印刷、配付を行います。なお、経費は広告収入で賄うため、市の負担はありません。

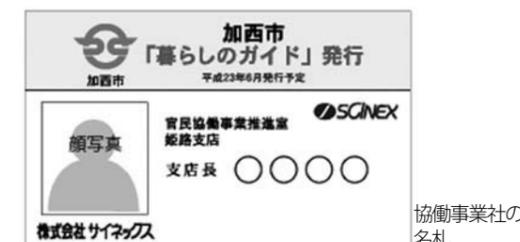
規格・部数／A4・カラー・両面、冊子型。18,000部

発行予定日／平成23年6月末。全戸無料配付

※サイネックス社が広告掲載依頼のため来年1月から、右図に例示する名刺・名札を携帯して市内各事業所をお伺いします。



協働事業社の名刺



協働事業社の名札

【問合せ先】 広告掲載は(株)サイネックス ☎079-222-7630、当事業担当は加西市経営戦略室 ☎④8700

「教育都市 かせい」をめざして

10月1日に就任した吉田廣教育長の教育観と今後の抱負について次の通りご紹介します。

国家百年の計である教育の在り方は、市民一人一人の生き方や幸せに直結するとともに社会の発展の基礎を作る大変重要な問題です。良き社会は良き教育によって作られます。21世紀にふさわしい加西市のかたちの再構築を図る一連の諸改革と軸を一にして、教育についても改革が必要であり、その改革は市民の諸能力を存分に開花させ、市民が自信と誇りを持って、新しい時代に立ち向かう力を培うものでなければなりません。

生物の一種であるヒトは、知識習得・技術の鍛錬・生活習慣の確立といった文化の伝承、人間的なふれあいによる相互啓発といった教育的な営みを経験することで人間として成長していきます。

教育とは、明日に向かってしっかりと種を蒔き、苗を育て、将来より多くの実りを得る営みです。教育には、人格の完成をめざし、個人の能力を十二分に伸長させ自立した人間を育てるという使命と、社会の形成者としての自覚と責任をもった人間を育てるという使命があります。人はそれぞれ多様で多彩な個性や才能を持ち、教育の目的は、それを生かし、育てることによって、自らの自己実現を社会に反映させる人材を育成することです。

今日、都市化や社会の成熟化の中で、家庭・地域の教育力の問題や、社会の構成員としての自覚、正義感、志、規範意識の弱体化が指摘されています。また、経済性や利便性といった単一の価値観を過剰に追求する風潮や、はき違えた個人主義、人間関係の希薄化の様相を呈しています。このような状況の影響を受け、子どもは、学習意欲や学力・体力の低下、不登校や問題行動など多くの問題を抱えています。

社会が急激に変化する時代にあっては、生活や職業に必要な知識や技能を継続的に習得するために、一定の教育水準を保障するとともに、生涯にわたって学習することのできる教育環境の整備や体制づくりが不可欠です。加えて、国際化の発展の中で、地球的視点に立ち社会の活力の維持・向上と国際社会の貢献のため、創造性に富み、卓越した指導力を備えた人材を幅広い分野で得ることが求められており、高い識見、共に生きる心、正義や倫理、道義などを養う必要があります。

このような状況を踏まえ、教育も、物質的豊かさからこころを重視する方向へ、画一・効率から多様・個性へ、行政の視点から市民の視点へ、受身から自立と創造への転換を図る必要があります。

加西市は穏やかな気候、歴史遺産や史跡と石仏文化などの多くの資源に恵まれ、自然と文化との調和を図り持続的に発展する可能性を秘めた地域です。

加西市は、人と人との豊かなつながりで素朴で純粋な特色ある文化を育んできました。加西市の教育は、これまで質実かつ堅実な市民の教育への熱意と地域の方々の骨身を惜しまない日々の支援に支えられ着実に歩んできました。行政に求められるのは、愛と信頼、柔軟性や適時性、安定、着実や公平などです。市民と行政とがしっかりと手を携え、共に知恵と汗を出し合っ、加西市の豊かな自然環境や歴史遺産、人材、特性などを活かし、市民相互の心の交流やコミュニティの活性化を通じて、魅力ある加西市づくりに努力していきます。

加西市の教育行政を推進するにあたっては、教育に関する施策の関連を重視するとともに横断的・体系的に捉え、総合的な推進を図っていきます。その際、各施策をPDCAサイクルを重視して実行し、より豊かな教育の実現に取り組みます。教育の基本的な方向としては、①社会全体での教育の向上、②個性を尊重しつつ能力を伸ばし、個人として、社会の一員として生きる力の基礎を培う、③一貫した理念に基づいた生涯学習体制づくり、④子どもたちの安全・安心を確保するとともに、質の高い教育環境の整備をめざします。

現在、教育委員会では、中期的な教育の在り方や施策の基軸となる「加西市教育振興基本計画」の策定を進めています。少子化による園児、児童、生徒の減少や学校園施設の老朽化等の現状を踏まえ、学校の耐震化の推進とともに、学校園の再編、小中一貫教育の導入、幼保一元化や民営化、環境に優しいエコスクールなど新しい教育に対応する学校施設のモデルづくり等を、「学校あり方検討委員会」等の審議と並行して検討と研究に取り組んでいます。また、質の高い加西の教育をめざし、人間形成の基礎を育む就学教育、「生きる力」を培う学校教育の充実、高齢者や成人が生きがいをもって学び続けられる生涯学習社会づくりの推進を通じて「教育都市かせい」の実現に向けて全力を傾注して参ります。



加西市教育長 吉田廣

監査委員の仕事について

■「監査委員の仕事」市役所の事務の執行に係る監査とは、具体的にどのようなことを行っているのか。

市民の皆さんが市役所の事務の執行に対し、日常的に監視することは困難です。市民の皆さんに代わって、監査委員が市役所の監査を行うという制度が監査委員制度といわれるものです。

具体的には、加西市の「財務に関する事務の執行」および「経営に係る事業の管理」が、適法、適正かつ効率的に行われているかどうかを、定期的に監査しています。「財務に関する事務の執行」とは、加西市の予算の執行、収入、支出、契約、現金の出納保管および市有財産の管理等をいいます。また、「経営に係る事業の管理」とは、病院事業や上下水道事業など公営企業会計が適用される収益性を有する事業の運営全般、その財務に関する事項のほか、その事業が合理的かつ能率的に経営されているかどうかといったことも含まれます。

この定期的な監査は、財務監査、現金出納監査および決算審査からなっています。監査にあたっては、特に次の点に留意することとされています。

- ① 住民の福祉の増進が図られているか。
- ② 最小の経費で最大の効果が挙げられているか。
- ③ 組織および運営の合理化が図られているか。

監査結果の報告は、市議会および市長に対して行っています。その報告書は市役所のホームページで閲覧することができますので、是非ご覧ください。

■「監査の種類」定期的な監査以外に行っていないのか。

監査委員が行う監査には、定期的な監査のほか、次の市民や議会からの請求に基づく監査、市長の要求に基づく監査等が含まれています。

- ・住民監査請求に基づく監査：住民は、加西市の市長または職員について、違法または不当な公金の支出や財産の取得・処分などの事実がある場合、監査委員に監査を求め、必要な措置を講ずることを請求できる。
- ・議会からの請求に基づく監査：市議会は、市役所の事務の執行について監査委員に監査を求めることができる。
- ・市長の要求に基づく監査：市長は市役所の事務の執行について監査委員に監査を求めることができる。

■「期待ギャップ」監査における適否について、市民目線で判断しているのか。

監査論に「期待ギャップ」という用語があります。これは、監査の目的と利害関係者が監査に期待するものに隔たりがあることをいいます。監査は市民目線で行うべきであると、よく言われます。これは一般論として間違っていない。

しかし、地方自治法に定める監査は、事務の執行が法律・条例等に照らして適法であるか否かを判断するものです。監査結果に対して、期待ギャップを持たれる方もおられると思いますが、このことについてはご理解ください。

■「リスク・アプローチ」毎年、市長の交際費および市議会の政務調査費について監査しているのか。

監査において、市役所におけるすべての事務の執行について調べることは物理的に不可能です。このことはご理解いただけたと思います。そこで、監査にあたっては、リスク・アプローチといわれる手法が用いられます。このリスク・アプローチとは、市役所における内部統制が不十分なところを優先的に監査するものです。

したがって、毎年、市長の交際費、市議会の政務調査費の監査を行っているのかと聞かれますと、「ノー」と答えることとなります。なお、これまでに住民監査請求および議会からの請求により、これらの監査は行ったところです。

■「監査の費用対効果」監査委員を常勤にし、監査事務局の職員を充実させ、監査の信頼性を高めるべきではないのか。

監査委員は、市長が市議会の同意を得て、人格が高潔で、地方自治体の財務管理、事業の経営管理その他行政運用に関し優れた見識を有する者（おこがましいですが私のことです。地方自治法の条文ですのでお許しください）と市議会議員のなかから選任することになっています。選任された私と桜井光男市議会議員は、非常勤の監査委員です。

監査委員には、事務を補助させるため事務局が置かれています。しかし、加西市の場合、事務局の職員は監査のほか公平委員会、選挙管理委員会の事務局も兼ねています。また、監査事務局には、市役所の職員がローテーションで異動するため、特に小さい市役所では監査に求められる専門性および独立性が十分であるとはいえません。

以上のことを解決するため、監査委員を増やし、1名を常勤とすることは地方自治法上認められています。また、監査事務局の人員を増やすことも可能です。しかし、それにはかなりの人件費が必要となります。加西市の財政規模、現状の監査委員の構成、監査頻度の費用対効果、監査を受ける側の準備作業の人件費等を考慮した上での人員配置が望ましいと考えられます。



加西市監査委員 小谷融
(大阪経済大学教授)

市職員の給与などをお知らせします

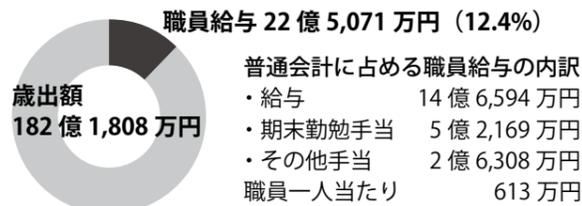
人事行政の運営状況について公平性や透明性を高めるため、市職員の給与や職員数について公表します。職員に支給される給与は、民間企業の賃金を基にして出される「人事院勧告」や、他の地方公共団体との均衡などを考慮し決定されています。今後も財政状況の改善を図るため、より一層の人員費の削減および適正化に取り組んでいきます。

■人件費の状況

平成21年度決算の普通会計における人件費の割合は次のとおりです。

※普通会計とは財政統計上で用いられる会計の名称で、加西市では一般会計に有線放送および公園墓地の特別会計を合算したものです。

■平成21年度普通会計決算より



■職員の年間給与

職員の給与とは、基本となる給料のほか期末勤勉手当（賞与）や通勤、住居、管理職手当など各種手当が含まれます。

単位：万円

年齢 (H21.4.1)	行政職	消防職	技能労務職
20～22歳	-	295	-
23～25歳	339	353	-
26～28歳	384	400	-
29～31歳	439	565	-
32～34歳	465	554	-
35～37歳	535	583	500
38～40歳	578	623	551
41～43歳	634	695	528
44～46歳	663	757	587
47～49歳	687	701	605
50～52歳	703	750	607
53～55歳	746	797	616
56～58歳	839	838	632
59～60歳	799	946	654

※平成21年度の年間支給実績

■給与制度の適切な運用

加西市では、目標管理型人事評価による賞与の加給（インセンティブ）や、若手職員の積極的な管理職登用など能力に応じた昇給・昇格を実施しているほか、時間外勤務の縮減などに取り組んでいます。

■時間外手当の状況

単位：万円

年度	H19	H20	H21
支給額	13,379	10,496	8,950
一人当たり	32	28	24

■特別職の報酬

■平成22年度の特別職の年収見込み額

役職名	市長	副市長	教育長
年収見込	1,415 万円	1,158 万円	1,068 万円

■平成22年度の特別職の賞与のカット状況

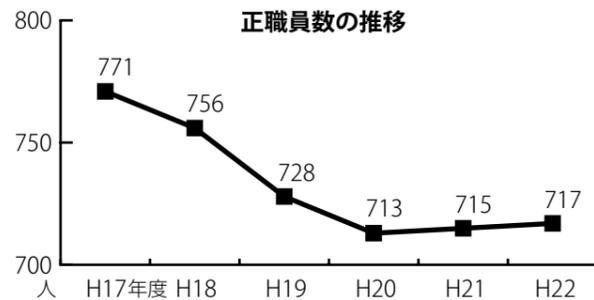
賞与の大幅カットを平成21年度から実施、本来の支給月数（3.95月）と比較して、下表の通り賞与をカットしています。

役職名	市長	副市長	教育長
賞与カット月数 (カット額)	1.3月 (141万円)	1.0月 (87万円)	0.7月 (54万円)

■職員数の状況

「財政再建推進計画」や「集中改革プラン」に基づく職員の純減に取り組んだ結果、17年度以降5年間で54名の削減を行うことができました。

「公民連携（PPP）」や「指定管理者制度」など民間活力の活用のほか、任期付職員の採用など、新たな人材活用に取り組むにつれ、引き続き定員の適正化を図っていきます。※21年度以降の職員数増は、病院の医療体制充実によるものです。



■賞与のカット状況（平成22年度）

職員の賞与については、人事院勧告に基づき0.2月の引き下げを実施、さらに主任級以上の職員（医療職を除く）に、下表のとおりカット措置を導入しています。

全職員一律0.2月引き下げ（支給月数4.15月→3.95月）

職名	部長・課長	課長補佐・係長・主任
年間カット月数	0.45月	0.05月

加西病院のコーナー

加西病院ホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>

『年末の加西病院』

■年末に思うこと

12月は一年の締めくくりの月です。一年間を振り返り、良かったこと残念だったことに満足したり反省したりします。そのような点検が行われるのは年が改まる功德です。加西病院について言えば、医療の質を高める取り組みや、問題が生じて対応を要したことなど、想起される事柄は尽きません。

■良かった事柄

まず、医療者を招聘出来ていることが何より朗報です。医療は本質的に労働集約的業務であり、人員不足では医療できません。加西病院が未だマンパワー不足であることは言を待ちませんが、職員が病院を嫌った集団的立ち去りが起こることもなく、招聘の難しい勤務医や看護師の赴任を得たことは何よりの喜びでした。今年もまた臨床研修医マッチングが全枠フルマッチしたことも未来に繋がるグッドニュースでした。

ハード面では大型医療機器を更新して医療レベルが向上しました。ソフト面では、栄養管理チーム（NST）が加算基準を満たし、感染制御チーム（ICT）や看護専門外来が活性化し、クリニカルパス体制が進みました。本院の自慢である医療安全、感染防止、緩和ケア、褥創管理、地域医療連携なども活性を維持しています。

市民に開かれた病院として、チョイ耳待合広場、まちかど医療指南、ホスピタル・フェア、加西病院市民フォーラム、かかりつけ医土曜検査枠など、病院職員の献身的な活動が光っています。

■残念だった事柄

逆に残念だったのは、県の定めた北播磨の地域医療再生基金の対象として小野三木統合病院と西脇市民病院が選ばれ、加西病院が外れたことです。また、離院された患者さんが敷地斜面の草むらで死亡されたこと

は大変お気の毒でした。改めてご冥福をお祈りいたします。加西病院は問題を組織的に検討して再発防止や改善策を行うことを常としており、この事にも数々の対策を行いました。

■市民と職員に感謝

地域医療を支える自治体病院が各地で医療崩壊に直面している報道が続いています。医療と教育が受けられない所からは、人が去っていきます。加西市に唯一の急性期病院である加西病院が立ち行かなくなれば、市民生活全体が立ち行かなくなります。そのような加西病院への応援として、個人のボランティアやご寄付を今年も頂きました。深く感謝し、この場を借りてお礼申し上げます。

加西病院が元気に医療できているのは、高い士気と使命感を持った加西病院職員のお陰でもあります。加西病院職員は市民にとって宝です。しかしこの宝は壊れ易くもある宝です。どうぞ市民の方々は、彼等が遣り甲斐をもって医療を続けられますよう協力をお願い申し上げる次第です。

（病院事業管理者・院長 山邊裕）



【写真】市民ボランティアへの感謝状贈呈
加西病院では、病院のために尽くして下さる市民ボランティアへ感謝の気持ちを込めた表彰を行っています。

予防接種助成事業の改正について

広報かさい7月号でお知らせしました「ヒブワクチン予防接種助成」は、12月末で終了します。5歳未満の方で、平成22年4月から12月までにヒブワクチン予防接種を接種し、全額自己負担された方は12月28日（火）までに償還払い申請をしてください。

なお、今後、「ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチン・子宮頸がんワクチン」の予防接種助成制度の改正が予定されています。現時点では改正内容は未定ですが、三種いずれかのワクチン接種を予定されている方は、接種前に下記へお問い合わせ下さい。



KASAI データバンク H22.11.30 現在 (前月比)	人口 / 47,982 (-70)	世帯数 / 16,960 (-32)
	男 / 23,369 (-23)	女 / 24,613 (-47)
	11月の出生数 / 28人	死亡数 / 49人



▲点在する防空壕跡を現地説明。旅行会社とタイアップしたツアーで毎回、市外から定員をオーバーする約50人が参加

毎回大好評。「知られざる戦争遺産バスツアー」

加西市観光まちづくり協会は、市内の名所や秋の味覚を楽しんでもらおうと、10月から12月にかけて「加西の知られざる戦争遺産バスツアー」を5回開催、225人が参加しました。

参加者は北条鉄道とバスを利用して、自衛隊青野ヶ原駐屯地や、鶴野飛行場跡地周辺に残る防空壕や弾薬庫を見学したほか、酒蔵の見学後は地元食材を使った特別弁当を堪能し、加西の秋を満喫。北条鉄道車両には社長の中川市長も乗車して、参加者に加西市の見どころをPRしました。



▲鉄道車内で県民局長らに事業説明をする中川市長（社長）

県民局長らに北条鉄道の取り組みを説明

兵庫県内の各県民局長ら9人が11月29日、加西市の先進的な取り組みを視察されました。

県民局長らを粟生駅で出迎えた北条鉄道社長の中川市長は、北条町駅に到着するまでの間、車内でボランティア駅長の活動やバイオディーゼル利用走行、廃材を使った駅舎の建築等、北条鉄道活性化の取り組みを説明。また、観光資源の活用や市政推進のためのバックアップを依頼しました。

その後、一行は10月にオープンした三洋電機加西グリーンエナジーパークや、北条の街並み保存の取り組みなどを現地視察されました。



▲「子どもたちの成長に役立てれば」と同店の横田豊モールマネージャー（右）

イオン加西北条SCから小学校に図書券の寄付

加西市教育委員会は11月19日、イオン加西北条ショッピングセンターから12万円分の図書券を寄付していただきました。

図書券は10月30日から9日間、同店が買い物客から集めたレシートの合計金額の1%分。「地域の小学校に図書券を贈ろう」と開店2周年を記念した取り組みです。教育委員会は、いただいた図書券を市内11小学校と特別支援学校に分配しました。



▲受賞を喜ぶ三船君

賀茂小・三船君が感想文で文部科学大臣奨励賞

平成22年度・第34回「てのひら文庫賞」読書感想文全国コンクール（文部科学省所管 財団法人総合初等教育研究所主催）において、賀茂小学校2年の三船星矢君が129,238点の応募の中から最優秀賞に輝き、あわせて文部科学大臣奨励賞を受賞しました。

三船君は、自由図書部門に「あなたのおへそ」（かこ さとし著）を読んで、「命のリレー」と題した感想文を応募していました。

農高祭と同時開催。伝統芸能フェスティバル

「第18回ふれあい伝統芸能フェスティバル」が11月23日、県立播磨農業高校の播州歌舞伎舞台棟で開催されました。

これは播州歌舞伎の保存・継承に取り組む同高郷土伝統文化継承クラブと市内伝統芸能6団体との合同発表会。地域社会が育ててきた播州歌舞伎や市内各地の神社に伝わる躍動感ある勇壮な太鼓の演奏等が披露され、「播州歌舞伎の面白さを改めて感じる事が出来た」など、好評を博しました。



文化継承クラブによる播州歌舞伎「寿式三番叟」▶

毎年11月は「かさいパープルリボン月間」

暴力根絶運動のシンボルである「むらさき色」のリボンを世界の人はパープルリボンと呼び、「暴力を振るうのは止めよう！暴力に反対しよう！」という願いを託しています。加西市でも暴力や虐待のない安心して暮らせるまちを創るために11月を「加西パープルリボン月間」とし、各所で様々な啓発イベントを展開しました。

男女共同参画センターでは期間中、暴力撤廃への声を寄せたメッセージボード展を開催。参加者からは本事業の趣旨である「声を上げよう！暴力にNO」に多くの賛同をいただきました。



▲「暴力反対」のメッセージを寄せる子どもたち

大工町で「蓮根掘り」体験

大工町（神田定秀区長）で11月21日、「蓮根掘り」体験イベントが開催され、市内外から約60人が参加しました。

蓮根掘りには相当の力と技術が必要で、泥の中から見つけ出し折れないようにするのに一苦労。それでも参加者は、地元の方の指導の下、汗だくになりながら、沢山の蓮根を収穫しました。



蓮根掘りを楽しむ参加者▶

「かさい緑のカーテンコンテスト」の結果のお知らせ

加西市は、手軽に取り組みやすい避暑対策として、「かさい緑のカーテンコンテスト」を今夏初めて全市的に実施し、12月7日に表彰式を行いました。

各賞に次の皆さんを選び、最優秀賞・優秀賞の受賞者には「かさいふるさとカタログ」を贈呈したほか、株式会社千石様より、各賞の副賞（イオン発生機2台、オーブントースター5台）を特別にご寄贈いただきました。

- 個人部門 最優秀賞 久保田峰子（段下町）
- 優秀賞 中根章浩（西横田町）、玉田啓子（鶴野町）
- 団体部門 最優秀賞 兵庫みらい農業協同組合善防支店
- 優秀賞 加西市消防本部、加西市北部公民館
- 特別賞 加西市立加西特別支援学校中学部



▲個人最優秀賞の久保田さん宅の緑のカーテン

特産品を詰める出荷箱の絵が決定

加西市ブランド協議会は「作れるものを作るのではなく、売れるものを作る」をコンセプトに、市内の農業者・団体の方々の協力を得て、えだまめ「茶っころ姫・黒っこ姫」、冬至かぼちゃ「ダークホース」を栽培・出荷しました。

これらの野菜を詰める出荷箱の絵を募集したところ120点の応募があり、審査の結果、右のお二人の絵が採用されました。副賞として、キッズア甲子園入場券が贈られます。



■えだまめの絵
大西 蘭（愛の光幼稚園）



■かぼちゃの絵
森本大翔（泉第一保育所）

■はばたけ新成人！加西市成人式のお知らせ

成人としての第一歩を踏み出され、夢と希望に輝く新成人の皆さんをお祝いする成人式を開催します。

日時：1月8日(土) 13:00～(受付 12:30～)

場所：加西市民会館 文化ホール

対象者：市内在住の平成2年4月2日から3年4月1日の間に生まれた方(案内を送付します。市外へ転出された方で参加を希望される方は、当日会場で受け付けます)。*ご家族も入場できます。

問合せ／自己実現サポート課 ☎④ 8775



新成人実行委員会からのお願い

成人式実行委員会では、新成人社会貢献の取り組みの一つとして、市内福祉施設へ生活用品の寄付を計画しています。

みなさんのご協力をお願いします。

■成人式当日に持ってきていただきたい物

タオル、石鹸、洗濯洗剤、色鉛筆
*タオル・石鹸・洗濯洗剤は、未使用の物。色鉛筆は、使用済みでも結構です。

講座・イベント

新年交歓会

輝かしい新春を寿ぐため、新年交歓会を開催します。どなたでも参加できます。

日時：1/4(火) 13:00～

場所：アステアかさい3階 交流プラザ

主催：加西市・加西市議会・加西商工会議所

問合せ：秘書課 ☎④ 8701

地域交流センターイベント情報

■クリスマスコンサート

日時：12/25(土) 18:00～

場所：アステアかさい3階 多目的ホール 入場無料

主催：同センター登録団体はりまストリングスアンサンブル

■桂の会作品展(書道)

会期：1/5(水)～12(水)

場所：アステアかさい3階ウォールギャラリー

主催：同センター登録団体 桂の会

■クリスマスダンスパーティー

日時：12/23(木・祝)

17:00～17:45 無料体験レッスン
18:00～20:30 ダンスパーティー
*参加費 500円

場所：アステアかさい3階交流プラザ

主催：同センター登録団体 すみれ

.....

上記問合せ：地域交流センター

☎④ 0106

**新年をランドマークで！
新春のつどい**

いこいの村裏山のランドマーク展望台に登って初日の出を拝み、下山後みんなでお雑煮を食べて新年を祝う新春のつどいを開催します。「ランドマー



ク展望台写真展」も行っています。

*小学生以下には参加賞があります。

日時：1/1(土) 6:00～(受付)

集合場所：加西球場東側駐車場

問合せ：青少年団体連絡協議会事務局 ☎④ 8775

第6回がんばれ！おやじ講座

■燻製にチャレンジ！Part2

「燻製器づくりとスモークサーモン」

日時：2/6(日) 9:30～12:30

場所：北部公民館

講師：クンセイ教室講師の井上吉一さん

対象：主に中高年の男性(ご家族での参加も歓迎)

定員：20組

参加費：2,800円

持ち物：万能バサミ(ブリキが切れるもの)、木槌又は金槌、カセットコンロ、カセットボンベ(1本)軍手、燻製を持ち帰る容器やビニール袋

主催：北部公民館・自治参画課(男女共同参画センター)共同事業

申込締切：12/25(土)

申込先：北部公民館 ☎④ 0103

男女共同参画センター ☎④ 0105

市民会館からのお知らせ

■「米朝一門会」加西寄席

日時：3/12(土) 開演 14:00～

場所：市民会館文化ホール

出演：桂ざこば、月亭八方、他

入場料：全席指定 3,500円

当日 500円増、友の会 10%引

発売日：一般 12/18(土)

友の会 12/13(月)

チケット発売先：市民会館他、市内

プレイガイド

問合せ：市民会館 ☎④ 0160

チャレンジ！そば打ち体験

やっぱり年末は「そば」でしょう。ということで、今年も登場です。なんぶ星三つそばに家族で挑戦！打ち立てのお蕎麦をみんなでいただきます。

日時：12/25(土) 9:00～12:00

場所：南部公民館

参加費：1,200円(2人ペア)

持ち物：エプロン、三角布、タオル

*限定12組、締切り12/22(水)

問合せ：南部公民館 ☎④ 0041

**うれしの学園生涯大学学友会
加西支部「第2回作品展」**

絵画、書道、写真等を展示。会員の日頃の学習成果を発表します。

日時：1/21(金) 13:00～17:00

22(土) 9:00～17:00

23(日) 9:00～16:00

会場：アステアかさい3階交流プラザ

問合せ：同大学学友会加西支部長

(尼崎) ☎④ 0133

ねひめキッズからのお知らせ

■みんなでおめでとう

羽根つき(風船)、宝さがしなどお母さんと一緒に遊びましょう。

日時：1/14(金) 11:00～12:00

■3歳さんおいでおいで！

対象児：H18.4月～H20.3月生まれ

日時：毎週月曜日 13:30～14:30

■わいわいひろば

双子ちゃん・三つ子ちゃんのお母さん、妊婦さんも一緒にお話しましょう。

日時：1/22(土) 10:30～11:30

《まちの子育てひろば応援団からのお知らせ》

■すくすくひろば+かかんがーひろば
お子さんの身体測定をします。妊婦さんも一緒にお話しましょう！

日時：1/18(火) 10:30～11:30

.....

上記問合せ：ねひめキッズ ☎④ 5710

開園日時：月～土 10:00～15:00

登録、利用料は不要。

子育て元気アップイベント

**■収穫した大豆・黒豆でお味噌作り
& ペットボトル貯金箱作り**

日時：1/13(木) 10:00～13:00

場所：善防公民館調理室

定員：先着15組

参加費：1,000円(豆を使った昼食あり)

持ち物：エプロン、フキン、空ペットボトル

申込先：兵庫県子育て元気アップ活動助成事業 加西ねひめーず(山本)

☎ 090-2380-7006

**1.17ひょうごメモリアル
ウォーク2011 参加者募集**

1月17日(月)に阪神・淡路大震災は16周年を迎えます。1.17を忘れずに語り継ぐことを目的として、ウォーキング行事を実施します。

申込先：ひょうご安全の日推進県民会議事務局(兵庫県復興支援課内)

☎ 078-362-9984

**加西ロマンの里ウォークに
チャレンジ**

運動指導士による効果を倍増させるウォーキング法を学びます。



日時・場所・内容：
10:00～11:00

・第1回 2/3(木) 体育センター「ウォーキングについての講話(効果・フォーム・ポイント等)」

・第2回 2/17(木) 体育センター「ウォーキングの実践(ストレッチ・トレーニング・フォームの修正)」

・第3回 3/3(木) 丸山総合公園「ウォーキングの実践」

定員：約30名

参加費：3回1,000円(各回ドリンク付)

持参物：タオル、シューズ、メモ用紙など

主催：指定管理者(株)ホープ

申込先：加西勤労者体育センター

☎④ 1420 *水曜定休日

第39回市民駅伝競走大会

日時：1/15(土) *雨天1/16(日)

開会式9:00 競技開始9:30

場所：善防中学校周辺コース

参加資格：加西市内に居住、勤務、通学している人

チーム編成：

5人で1チーム

・一般の部(中学生以上で編成したチーム*男女不問) 総距離10.6km

・壮年の部(30歳以上で編成したチーム*男女不問) 総距離8.9km

・女子の部(中学生以上の女子で編成したチーム) 総距離8.9km

参加費：中学生以下の選手が3名以上のチーム1,000円、16歳以上が3名以上のチーム2,000円

申込締切：1/7(金) 必着

申込先：〒675-2223 加西市三口町740 加西市陸上競技協会 稲岡進

☎④ 2077

**産業振興のための
大学・公的研究機関の活用法**

市内の企業様向けに大学や公的研究機関の支援が受けられる制度の説明等を行います。

日時：12/20(月) 15:00～16:30

場所：アステアかさい3階多目的ホール

講師：経営戦略室次長 中村賢一
経営戦略室参事 山崎宏之

申込：不要。直接会場にお越しください。

問合せ：経営戦略室 ☎④ 8700

**多文化共生センター
「世界のクリスマス」展**

多文化共生センター「グローバルフレンド」では、「世界のクリスマス」の展示を開催中。

場所：アステアかさい3階

会期：12/26(日) まで

■多文化共生でクリスマス！

ドイツのシュトーレンとイタリア、南米のパネトーネのXmasケーキを味わい、サルサ音楽にあわせて初歩ステップと一緒に踊ってみませんか。

日時：12/19(日) 13:00～15:00

場所：アステアかさい3階ライト

スポーツスタジオ

対象：どなたでも可

参加費：200円(ケーキ・飲み物つき)

問合せ：自治参画課 ☎④ 8706

ねひめ DE PON のクリスマス

アステアかさいで楽しい催しがいっぱい！のクリスマスイベントを開催。良い子のみんなに、サンタさんからのプレゼントも。



日時：12/23(木・祝) 15:00～

場所：アステアかさい1階センターコート

内容：演劇「gogo! メリークリスマス!」、腹話術、ジャンベ、はば

タンカーニバルなど*入場無料

問合せ：市民劇団おおきな木(たかせ) ☎④ 2382

www.palmaryinn.com パーマリイ | 検索

ようこそ、ひとクラス上の安らぎへ。明石・神戸で人気の「介護付有料老人ホーム」パーマリー・イン。

おだやかな海を見晴らして、リゾート気分ですらすら日々。

パーマリー・イン明石 〒674-0063 明石市大久保町八木486/山陽電鉄「中八木」駅から徒歩約10分

ご見学の方にもれなく粗品進呈

パーマリー・イン須磨 〒654-0072 神戸市須磨区千守町1-5-23 山陽電鉄「須磨寺」駅から徒歩約5分

パーマリー・イン新神戸 〒650-0001 神戸市中央区加納町2-13-7 神戸市営地下鉄「新神戸」駅から徒歩約2分

施設見学会随時開催中! ご見学のお申し込み、お問い合わせは(受付時間/午前9時～午後5時) ☎0120-725-500

*今すぐ介護が必要な高齢者の皆様にも(認知症にも対応)ご利用いただけます ●(社)全国有料老人ホーム協会正会員/兵庫県シルバーサービス事業者連絡協議会正会員/(介護予防)特定施設入居者生活介護事業所

TKC

継続的な黒字経営実現に向け、「経営改善計画書」を作成していませんか。お気軽にご相談下さい。

長田達子税理士事務所

税理士 長田 達子

〒675-2303 兵庫県加西市北条町古坂1-13
TEL.0790-42-1095 FAX.0790-43-1113
E-mail: nagata-tatsuko@tkcnf.or.jp
http://www.nagatatatsuko-tax.com/

「困ったら」まずは相談から

地域に密着した活動を行います。借金・金融の相談に限り初回無料。

ホームページからも、ご相談していただけます
岡崎晃法律事務所 | 検索

**弁護士法人
岡崎晃法律事務所**

(兵庫県弁護士会)
弁護士 岡崎 晃 弁護士 吉原 美由希

初回専用番号/080-6129-1856 電話予約の上、ご来所下さい

姫路市栗山町126イノウエビル7F(姫路市役所大通り西) 月～金曜/AM9:00～PM7:00
TEL.079-281-8188 http://www.okazaki-lawoffice.jp 日 曜/PM3:00～PM5:00

ひとり暮らし高齢者に
火災警報器の設置を助成

10年電池・煙感知式の火災警報器取り付け助成を随時受付しています。
対象：65歳以上のひとり暮らしの方
自己負担額：3,000円
※取り付けまで行います。
※個人で購入された物に助成する制度ではありません。
※すでに助成を受け、設置されている方は対象外です。
申込先：長寿介護課 ☎ 8728

保育所であそぼう!参加者募集

日時・場所：10:00～11:30
1/12(水) 北条南保育所 ☎ 3162
1/18(火) 九会保育園 ☎ 0142
1/28(金) 田原保育園 ☎ 0148
対象：在宅育児中の保護者と子ども
費用：傷害保険料として参加者一人あたり50円
申込先：各保育所にお申し込み下さい

健診結果説明会

健診は受けるだけでなく、結果を見て生活に活かすことが健康づくりには大切です。結果を振り返る機会ともなりますのでぜひご参加ください。
日時：1/20(木) 13:30～14:30
受付 13:00～
場所：健康福祉会館 2階 研修室
内容：医師による講話、保健師・看護師による個別相談
持ち物：町ぐるみ健診等の(特定)基本健診の結果、筆記用具
申込先：国保健康課 ☎ 8723

加西市第12回定例教育委員会

会議は傍聴も可能ですので、規則に基づいて傍聴してください。
日時：12/20(月) 13:30～
場所：市役所 5階会議室(大)
問合せ先：教育総務課 ☎ 8770

農業委員会委員選挙人名簿登録申請書

毎年1月1日現在で農業委員会委員選挙の選挙権行使の基本となる選挙人名簿を作成します。12月中旬に区長(農会長)さんを通じて「選挙人名簿登録申請書」を農家のみなさんへ配布しますので、該当する方は注意事項を読み、押印の上、農業委員会事務局まで提出してください。

選挙権を有する人：

- ① 加西市に住所を有し、平成3年4月1日以前に生まれた人
- ② 10a以上の農地について耕作の業務を営む人、または、同居の親族、配偶者で概ね年間60日以上の耕作に従事している人

提出期限：1/7(金)まで
問合せ先：農業委員会事務局 ☎ 8782

農業者年金に加入しませんか

老後の生活において、国民年金(基礎年金)に最高40年加入した場合でも、年金の月額約6万6千円、夫婦併せても約13万2千円です。一方、高齢者夫婦の平均的支出は約23万円。その不足を補うのに農業者年金が役に立ちます。メリットがいろいろの農業者年金をご利用ください。

■加入資格

- ・国民年金の第1号被保険者(農家や自営業者)で年間60日以上農業に従事する60歳未満の人。配偶者や後継者などの家族従事者も加入できます。

■メリット

- ・納付された保険料は、全額社会保険料控除の対象となり支払われる年金も公的年金控除が適用です。
- ・途中での脱会も可能。脱会しても納付された保険料は年金として受け取れます。

問合せ先：農業委員会事務局 ☎ 8782

歳末たすけあい運動にご協力を

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」

「歳末たすけあい運動」が全国的に行われ、加西市でも、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、様々な地域の福祉活動を展開しています。心のかもった「たすけあい運動」になるよう、皆さまのご協力をお待ちしています。

問合せ先：加西市共同募金委員会(社会福祉協議会内) ☎ 1281

市役所で障害者授産製品を
展示・即売

市内には障害を持ちながら就労や社会参加を目指して精力的な活動をしている方々がたくさんいます。市役所では、そうした方々が支援施設等で製作した授産製品を展示・販売しています。色鮮やかな糸で手織りしたさおり織り製品や素朴な木工品などが数多く展示されていますので一度ご覧下さい。

■授産製品バザー開催

まごころを込めて作ったパンやクッキーなどを販売します。

日時：12/22(水) 11:00～14:00
場所：市役所 1階市民ホール
販売品目：パン、クッキー、パウンドケーキ、手芸品、工芸品など
問合せ先：社会福祉課 ☎ 8725

北播磨出会い
サポートセンター開所

はばたん会員の登録者募集中
こうのとりの出会いサポートによるお見合い紹介を行うためのサポートセンターが次の通り新設されました。結婚を希望する男女に、相談員がパートナー候補を募集します。
受付日時：火～土曜日 10:00～18:15(完全予約・会員制)
場所：やしろショッピングパーク Bio2階
問合せ先：同センター ☎ 0795-38-8022

「献血」は身近にできる
ボランティア

12月・1月は「年末年始献血推進強調月間」

冬期は献血者が減少する季節です。人工的に造ることのできない血液は献血でしか確保できません。各献血ルーム(姫路、ミント神戸等)での献血にぜひご協力をお願いします。※ご本人確認のため、運転免許証などの提示をお願いすることがあります。

■市内献血のご案内

日時・場所：12/16(木) 10:00～11:30 加西市消防本部 14:30～16:00 市立加西病院
※市立加西病院の受付場所は健康増進センターとなっております。
問合せ先：国保健康課 ☎ 8723

製造事業所の皆様へ
統計調査に御協力ください

平成22年工業統計調査を12月31日現在で行います。調査の実施に当っては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。
問合せ先：行政課 ☎ 8702

インターネットオークション開催

市税滞納者から差押えた動産をインターネット上で公売する「平成22年度第3回インターネットオークション」を開催します。

■動産
せり期間：1/27(木)～30(日)
参加申込：1/7(金)～21(金)
■下見会
動産の下見会を開催しますので、ぜひご参加下さい。
日時：1/14(金) 10:00～15:00
場所：市役所 1階多目的ホール
※詳しくは市ホームページをご覧ください。
問合せ先：収納課 ☎ 8714

平成23年度臨時職員(4月採用)を募集します

市では、平成23年度臨時職員(アルバイト・パート)を下記のとおり募集します。

募集職種	資格免許	賃金単価
事務補助	不要	日額 6,600円
図書館アルバイト	司書資格優先	日額 6,600円
保育士・子育て支援員	要	日額 7,400円
幼稚園教諭		
保育士(延長保育)	要	時間給 1,150円
幼稚園教諭(預り保育)		
学童保育指導員	有資格者優先	時間給 1,300円
学童保育指導補助員		時間給 1,100円
調理師	要	時間給 870円
学校校務員	不要	時間給 840円
作業員(清掃・土木)	不要	時間給 1,025円
保健師		
社会福祉士	要	時間給 1,270円～1,720円(経験年数による)
精神保健福祉士		
介護支援専門員		
運動指導員	要	時間給 1,300円～1,510円
レセプト点検員	要	時間給 930円
特別支援学校介助員	不要	日額 6,600円

※賃金単価はH22年度実績であり変更されることがあります。
※職務内容や勤務時間等は、市ホームページをご覧ください。

年齢：60歳未満(全職種)
受付期間：1月19日(水)までに次の書類を持参または郵送。
(ただし、郵送の場合は希望職種を明記ください)
提出書類：①市販の履歴書
②免状または資格証の写し(資格・免許が必要な職種)
面接予定日：1月29日(土)(面接時間は後日通知します。)
※図書館アルバイトの面接日は別途となります。
申込先：人事課 ☎ 8702

コミュニティカフェ開設にむけたワーキンググループ参加者募集

コミュニティカフェとは、地域社会の中で「たまり場」「居場所」となることころの総称です。飲食だけでなく、地域活動や交流の場所としての役割が期待されています。地域交流センター内でのコミュニティカフェの開設・運営について検討するワーキンググループに参加いただける方を募集します。募集人数：10名程度(無報酬)※詳細は、下記までお問い合わせください。
問合せ先：自治参画課 ☎ 8706

2010Xmasセール 大切な人にクリスマスプレゼント!! ラッピングはサービスマンがいたします

ピアス 2,500円より
ブチネックレス 8,000円より
ストーンネックレス 2,000円より
リング 12,800円より

12月16日(木)は営業します

がさいよしだ時計店 営業時間 10:00～20:00 定休日 第3木曜日
加西市北条町北条 28-1 アスタシアがさい2Fエレベーター前 TEL0790-42-2637

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)
新発売

見直してください あなたの暮らしの保障

浜本保険株式会社
〒675-2311 加西市北条町横尾313-1
TEL:0790-42-1123 FAX:0790-43-11205 ままきねこダック

真心のこもったおもてなしで
地域の方々に愛される葬儀会館でありたい
がさいフローレです……

がさいフローレ
セレモニーホール
http://www.kasaiflore.com

☎0120-42-0154 (365日24時間受付)
加西市北条町横尾 256-3 TEL:42-0154 FAX:42-1184

有限会社 山口神佛具店 北条町北条1011 TEL:42-0154

加西特産ロゼワイン「^{らかん}RAKAN」が誕生

加西ブランド協議会は、新たに開発したロゼワイン「RAKAN 2010」を12月15日に発売します。

平成元年に開発したワイン「根日女の舞」を一新。日本におけるワインの本場、信州の安曇野ワイナリーで醸造、五百羅漢の石仏にちなんで命名しました。

本年産のゴールデン・ベリー A を100%使用した淡いピンク色の「RAKAN」は、渋みをおさえ女性にも飲みやすいフルーティーな味わいで、豊かな香りと柔らかかな口当たりが特徴です。

- 価格 1,365 円
- 容量 500ml
- アルコール度数 11%
- 販売店 市内酒販店、かさい愛菜館、いこいの村はりま、県立フラワーセンター、北条鉄道、コープ加西、イオン加西北条ショッピングセンターなど



ボトルは細長いスリムな透明軽量ビンで、ふたも開けやすいスクリューキャップになりました。

【問合せ】 ふるさと営業課 ☎④8740 FAX④1802 furusato@city.kasai.lg.jp

北条鉄道が「レンタカー事業」を開始

10月12日に「自家用自動車有償貸渡し」許可を取得した北条鉄道は、12月1日から「レンタカー事業」を開始し、当面乗用車1台と電動バイク2台を貸し出します。

乗用車は従来、同鉄道が所有していたもので、電動バイクは是常精工(株)から寄贈を受けた加西市が「パーク&ライド」の実証実験に無償貸与したものです。

■貸出車両

乗用車1台（日産ノート1500cc）

電動バイク2台（125cc相当・50cc相当）

■基本料金表

（単位：円）

貸出時間	2時間	3時間	6時間	12時間	24時間	以後1日
自動車	2,100	2,625	4,200	5,250	6,300	1,050
電動バイク 125cc	420	630	1,050	1,575	2,625	525
電動バイク 50cc	420	630	1,050	1,575	2,625	525

※バイクは別途保険料を1回あたり500円



貸し出しする2台の電動バイク（左から125cc相当、50cc相当）。静かなモーター音で、まち中の観光等に便利です。

【問合せ】 北条鉄道株式会社 ☎④0036



ふるさと納税は加西市に

市外に住まれている加西市出身の方、加西市にゆかりのある方、加西を訪れ加西ファンになった方、ふるさと納税（ご寄付）をお願いします。

問合せ 財政課 ☎ 0790 ④ 8710

長尾剛太郎様（市村町）から、北条鉄道の各駅舎を描いた絵画の寄贈がありました。左の絵は平成12年11月に描かれた旧北条町駅です。

● 加西市ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>

● 加西市の市外局番は0790です。誌面では省略しています。

発行／加西市
〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790④1110(代)
編集／加西市経営戦略室 ☎0790④8700 FAX0790④1800